



浜松市博物館情報



Hamamatsu City History Museum News

2020.10.15

No.340

水車と製油

佐鳴湖にそそぐ段子川(だんずがわ)や権現谷川(ごんげんやがわ)、中途川(なかなどがわ)、新川がある富塚周辺は水が豊富で、適当に落差をつけることができたため、製粉・製油・精米等の水車産業が盛んに行われていました。

青木製油所

青木製油所は享和三年(一八〇三)から平成二十七年(二〇一五)まで、新川沿いで油の製造販売をしていました。青木製油所では、川の水をせき止め、工場近くまで水を引いていたそうです。使用していた水車は、羽根を水の中に入れ、水の勢いで回転させるものでした。青木製油所ですべて水車を動力



明治34年(左)と明治17年(右) 営業許可証(青木製油所)

にしたかは、はっきりと分かりません。浜松商工会議所の工場調査によると、大正十五年(一九二六)には水車と電力の二つを動力としています。経営をしていた方に話を伺うと昭和八年には、動力は完全に電力に変わっていったとのことで、昭和の早い段階で水車による製油は行われなくなったと考えられます。青木製油所では、灯りに用いる油の需要があった約四十年前までは、三河地方から仕入れた菜種から灯りの油をつくり、販売していました。灯りの油の需要がなくなった後は、食用油と菜種をしぼった後に出る菜種粕(かす)を肥料として販売し、昭和四十七年(一九七二)には、日本で初めて盆栽用固形肥料の販売を開始します。

水車産業が行われていたのは、富塚だけではありません。水が豊富であった、伊佐地川周辺でも、水車産業が行われていました。

村松製油所

伊佐地川沿いにある村松製油所は、明治五年(一八七二)に創業し、現在も食用油の製造販売を行っています。水車による油の製造は、昭和十年代まで行われており、当時は菜種油を主につくっていました。伊佐地川の上流の水を池に溜め、水車まで水路をつくって水をひいていたそうです。使用していた水車

は、羽根の箱の中を上から水を落として回転させていました。

戦時中は、搾油機を接収されますが、戦後は機材を買い集め、営業を再開します。水車も戦後には取り壊し、電力による油の製造が行われました。当時買い集めた搾油機は、現在も使用されています。



昭和初め頃の水車 (村松製油所)

今では見ることができない水車ですが、動力が電気に変わるまで、産業を支えています。水車からはじまり、現在まで続いている営業を続けているところは製油業以外にもあるため、探してみてください。

【参考】

中村精「富塚の水車」「富塚の水車」補遺「土のいる集成」第八巻(ひくまの出版、一九八四年)

【博物館所蔵資料の紹介】

ちょうちん 提灯



提灯は、夜、出歩く時に使われたあかりの道具です。

提灯は、鎌倉時代の末頃から使われていましたが、その形は、竹かごに和紙を貼ったものでした。

桃山時代になると、上蓋を下蓋にかぶせて折りたたむことができる「箱提灯」がつけられます。江戸時代の中頃になると、ろうそくが普及するのにもない、提灯も広く使われるようになりまし



▲箱提灯

になりまし。棒の先に提灯をつけた「ぶら提灯」や竹を弓のように曲げ、提灯を上下に強く張った「弓張提灯」。箱提灯を小型にし、懐に入るくらい小さくなるため、旅行の時に便利な「小田原提灯」。蔵に入る時、火災を防ぐため、鉄枠と金網でろうそくを覆う「蔵提灯」



▲蔵提灯

等、提灯は用途によって様々なかたちのものがつくられました。

催し物のご案内

★特別展「浜松城 — 築城から現代へ —」

10月17日(土)～11月29日(金)

近年、浜松城や城下町の発掘調査が行われ、埋もれていた浜松城の歴史が明らかになってきています。本展では、絵図やささまざまな記録、そして浜松城から発見された出土品を通して、浜松城450年の歴史を紹介します。



遠州浜松城図

☆ギャラリートーク

10月24日(土)

11月7日(土)、21日(土)

毎回14:00～14:30

☆家紋瓦の拓本体験

11月3日(火)

① 10:00～12:00

② 13:30～15:30

★小展示「道具たちの100年」

12月8日(火)～令和3年3月7日(日)

小学校社会科「道具とくらしのうつりかわり」にあわせ、くらしの道具の変遷を紹介します。

★ほんわかイラスト年賀状講座

12月12日(土)

★冬休み体験館

12月22日(火)～令和3年1月5日(火)

※12月29日(火)～1月3日(日)は休館

- ・クイズラリー・木のおもちゃ絵付け体験
- ・缶バッジづくり・こま回し大会

※各イベントの内容、定員、参加費などの詳細はホームページ、SNSでご確認ください。

※イベントは、変更・中止になる場合があります。

浜松市博物館

開館時間：9時～17時

10・11月の休館日：10/1～16, 19, 26, 11/2, 4, 9, 16, 24, 30

〒432-8018 静岡県浜松市中区蛸塚四丁目22番1号

電話：053-456-2208

FAX：053-456-2275

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/